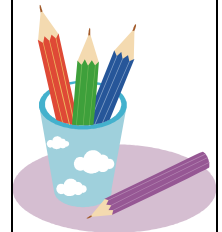


# 10月学習会報告と11月の会のご案内

南筑後外国語教育研究サークル

会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

10月19日、学校や地域行事が重なった日でしたが、18名の参加がありました。サンコアが使用できず、初めて三橋中学校の図書館をお借りしましたが、天井高く快適な空間で、話も弾みました。



## 1 実践報告 大牟田市立延命中学校 黒木みぎわ先生

学力に課題の大きかった前任校と、学力が高い今の学校の両方での実践を紹介していただきました。そのうちの一部をご紹介します。

### (1) 学力課題の大きい学校での実践

#### ① まずは家庭学習の習慣をつけるべし！

##### ・「宿題はするものだ！」という意識を育てることからの出発。

橘中の西峯先生が作成された単語練習シートが作成できるエクセルのソフトを使って、毎時間60語の単語練習用紙を配布、授業で学習した範囲のワーク、語順ドリル、7文を書くプリント等必ず宿題を出す。

##### ・宿題は必ず点検！

授業の始め5分間、今月の歌を聞きながら、生徒はその日学習する本文や重要な文法事項をノートに書く。その間に、教師は宿題を必ずチェックし、出来ていたらシールを与える。

ノートは毎日提出、出来ていないと放課後居残り。

#### ② 学習集団を作るべし！

##### ・基本はペア学習！

個人にすると勉強しない子が多いので、教師が人間関係を考慮して学力に少し差がある（少しの差がポイント）男女のペアを作り、授業中は常に机をつけた状態で学習する。

ペアの中で自分達でリーダーを決めさせて活動させる。音読、単語の意味確認、通訳読み、会話練習、英作文の教えあい等ペアで行う。わからないときはまずペアの相手に聞き、それでもわからないときは教師に聞くという体制ができた。

ペアでやることで、やる気がなかった子も前向きに取り組むようになり、学習規律づくりにも効果があった。

#### ③ 補充学習

##### ・テスト後が大事！

単元ごとのテスト（文と文法）を行い、合格ラインに達しなかった生徒は、学習会を行う。

※ これらの取組の成果が、今年度の学力テストに表れていました。ただ、黒木先生としては、表現活動の充実や既習事項をスパイラルで学ぶサイクルを作れなかったことが課題として残ったとのこと。

### (2) 学力の高い大きい学校での実践

#### ① 表現意欲をさらに伸ばすべし！

・全体的に学力が高く、表現意欲も高い生徒達なので、授業の始めにペアでの small talk を取り入れ、毎回違った話題で会話をしている。始めに隣と、次にキャタピラー方式（列の片側の生徒が一つずつずれていく）でいろんな相手と話していくが、生徒はこれがとても好きでたくさんいろんな相手と話したがるとのこと。

・My project で書いたインタビューを使ったテスト。声の大きさ、ジェスチャー、表情、アドリブ等も入れて発表。

#### ② ペア学習はここでも効果あり！

・前任校で行っていたペア学習の内容をレベルアップして実施（インプット文7～8文覚える等）。

やはりここでもペア学習は学習意欲、活動の充実に効果ありとのこと。

今の悩みとして、表現意欲の高い子ども達の表現力をさらに高めるにはどうしたらよいか、という投げかけがあり、生徒の良い作品を紹介しさらに表現を高める意欲をもたせる、ディベートや今までと異なる表現形式にチャレンジさせる、少しレベルの高いインプット教材を取り入れる・・・等の意見がでました。

常に細やかに生徒を見ながら、謙虚な姿勢で実践を積み重ねている黒木先生の報告に、いろんな質問や意見が出て、良い交流につながりました。黒木先生、本当にありがとうございました。（文責 事務局 松尾 直子）

## 2 日々の実践のねらいを明確にする Can-do-list について

「H28 年度までにすべての学校で作成することが望ましい」とされている Can-do-list とは何か、どういう考え方で作成すればよいのか、南筑後モデル案作成を行いました。卒業時に英語を使ってどんなことができるようにしたいか、入試問題に対応するにはどれくらいの速さで黙読できればよいのか等、みんなでいろいろ考えを出し合いました。生徒につける必要のある力を客観的に考えたり、将来の夢を描いたり、とても楽しく充実した話し合いになりました。次回も続けます。

### ☆南筑後外国語（英語）科教育研究サークル 11月の会案内☆

◇日時：11月16日（土）受付13：00 開会13：30～16：30

◇場所：柳川市立三橋中学校図書室（正門入って左奥）※今回もサンコアではありません。

◇内容：①「実践報告」 大牟田市立米生中学校 吉開 千穂先生

昨年度、中嶋洋一先生が講師で見えた南筑後学力向上研での吉開先生の授業を参観された方も多いのではないのでしょうか？ その後3年生になった子ども達の様子と授業の取組について報告していただきます。お楽しみに！

② 日々の実践のねらいを明確にする Can-do-list 作成について

10月の会に引き続き、中学校3年間で私達が目指すべきゴールについて、アイデアを出し合いましょう！

◇持参物：教科書、高校入試問題等

◇お問い合わせ 松尾 直子 携帯:080-1795-3536 E-mail : naokomatsuo@gmail.com

◇参加申し込み 広川中学校 古川 志乃 (FAX: 0943-32-6333)

\*資料・会場準備の都合上、事前の参加申し込みをよろしくお願いいたします。

下記の様式にご記入の上、そのままお送りください。

## FAX 送信票

平成25年11月14日（木）までにお送りください。

送信先	広川町立広川中学校 古川 志乃 宛 FAX：0943-32-6333 電話：080-1795-3536
送信元	◇学校名（ ） ◇氏名（ ） ◇連絡先（Tel ） メール等（ ）
<input type="checkbox"/> 11月の会（16日）に参加します	
連絡事項等	